

令和8年みどり市
二十歳の集い ～式十祭～

みどり市市制施行 20 周年記念
ロゴマーク・キャッチフレーズ



令和 8 年 1 月 11 日、「二十歳の集い～式十祭～」が開催され、538 人がご成人を迎えられました。今年、市制 20 周年を迎えるみどり市とともに歩んでこられた皆様のご活躍と輝かしい未来、市のさらなる発展を心よりお祈り申し上げます。議員一同、皆様とともに、これからも市の発展に努めてまいります。



議会インターネット中継
録画も見れます



議会だより WEB 版

令和 7 年 第 4 回定例会 (12 月)

CONTENTS

議案審議	2
表決結果	3
常任委員会報告	4～5
行政視察(研修)報告	6～7
一般質問	8～21
みどり市議会掲示板	22

令和7年 第4回定例会

日程：12月4日から12月24日まで（21日間）

● 議案審議

市長から令和7年度補正予算をはじめ、条例改正など53議案が上程され、慎重に審議しました。今号ではこの中から2つをPICK UPします。

PICK UP
1

議案第119号 令和7年度みどり市一般会計補正予算(第6号)

もともとの歳入歳出予算に1億3,037万9千円を追加し、補正後の総額を338億4,629万5千円とする補正予算案について、慎重に審議を行い、全会一致で可決しました。

◆主な補正内容

- (1) ふるさど思いやり寄附金の増収に伴う補正
- (2) 降ひょうにより被災した農家を支援するための補正
- (3) その他
 - ・保小中一貫教育推進事業 ほか

支援対象

- ⇒被災した農業施設の復旧作業(被覆材張替)を行う農家
- #### 支援金額
- ⇒災害復旧にかかる自己負担額の30%を補助

PICK UP
2

議案第92号 みどり市こどもの居場所条例について

子どもが安心して過ごせる居場所づくりを目的に、旧笠懸幼稚園を拠点とした官民連携の施設設置・管理に関する条例案を、全会一致で可決しました。

◆条例の概要

- (1) 施設名称・場所
 - ・名称：みどり市こどもの居場所
 - ・場所：みどり市笠懸町鹿 4590 番地 2
- (2) 主な事業内容
 - ・子どもが安全・安心して過ごせる居場所の提供
 - ・子どもの遊びや学びの支援
 - ・子どもおよびその家庭からの相談対応
 - ・施設を利用する子どもの成長や家庭環境の把握
 - ・教育機関や子育て支援団体などとの連携・調整
- (3) 開館時間・休館日
 - ・開館時間：午前8時30分～午後7時
 - ・休館日：土曜・日曜・祝日・年末年始（12月29日～翌年1月3日）
- (4) 利用対象者
市内在住または市内の学校などに在籍する18歳以下の子どもとその保護者
- (5) 利用料
無料（食事や教材を利用する場合は、一部お金がかかります）
- (6) 運営体制
市内の子育て支援団体（予定）

● 表決結果

全員賛成で可決した議案

区分	番号	件名
承認	第4号	専決処分した事件（令和7年度みどり市一般会計補正予算（第5号））の承認について
議案	第87号	みどり市議会議員及びみどり市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について
	第88号	みどり市報酬費用弁償支給条例の一部を改正する条例について
	第89号	みどり市特別会計設置条例の一部を改正する条例について
	第90号	みどり市印鑑条例の一部を改正する条例について
	第91号	みどり市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について
	第92号	みどり市こどもの居場所条例について
	第93号	みどり市農業集落排水事業及び戸別浄化槽事業に地方公営企業法の財務規定等を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例について
	第94号	指定管理者の指定について（みどり市障害者福祉センター）
	第95号	指定管理者の指定について（みどり市老人福祉センター）
	第96号	指定管理者の指定について（みどり市笠懸老人憩の家）
	第97号	指定管理者の指定について（みどり市大間々老人憩の家）
	第98号	指定管理者の指定について（みどり市高齢者生活福祉センター）
	第99号	指定管理者の指定について（みどり市大間々南学童保育所）
	第100号	指定管理者の指定について（みどり市大間々東学童保育所）
	第101号	指定管理者の指定について（みどり市大間々北学童保育所）
	第102号	指定管理者の指定について（みどり市笠懸小学童クラブ）
	第103号	指定管理者の指定について（みどり市第1笠懸東学童クラブ）
	第104号	指定管理者の指定について（みどり市地域活動支援センターおおま）
	第105号	指定管理者の指定について（みどり市第2笠懸東学童クラブ）

区分	番号	件名
議案	第106号	指定管理者の指定について（みどり市笠懸西小学童クラブ）
	第110号	指定管理者の指定について（浅原体験村）
	第111号	指定管理者の指定について（小平の里）
	第112号	指定管理者の指定について（みどり市東町農産物直売所）
	第113号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について
	第114号	群馬県市町村総合事務組合の災害弔慰金の支給等に関する事務に係る共同処理の取り止めに伴う財産処分に関する協議について
	第116号	みどり市過疎地域持続的発展計画の一部変更について
	第117号	工事請負契約の締結について
	第118号	財産の取得について
	第119号	令和7年度みどり市一般会計補正予算（第6号）について
	第120号	令和7年度みどり市国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（第2号）について
	第121号	令和7年度みどり市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について
	第122号	令和7年度みどり市介護保険（保険事業勘定）特別会計補正予算（第2号）について
	第123号	令和7年度みどり市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）について
	第124号	令和7年度みどり市公共下水道事業会計補正予算（第3号）について
	第135号	工事請負変更契約の締結について（みどり市温泉施設整備工事）
	第136号	工事請負変更契約の締結について（みどり市滞在型宿泊施設建設工事）
	第137号	財産の取得について
第138号	令和7年度みどり市一般会計補正予算（第8号）について	

賛否が分かれた議案と審議結果

区分	番号	件名	会派議員名			広和クラブ				市民クラブ			新政クラブ		公明クラブ	日本共産党	無党派	合計					
			古田島和茂	柴崎訓佳	須藤日米代	須永信雄	深澤輝彦	中村正義	椎名祐司	上岡克己	阿左美守	堀内利之	金子勇人	松井篤	高草木弘子	藤生吉顕	塩野央弥	宮崎武	石原真理子	杉山英行	賛成者数	反対者数	
議案	第107号	指定管理者の指定について（みどり市高齢者能力活用センター）	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
	第108号	指定管理者の指定について（みどり市介護予防複合施設）	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
	第109号	指定管理者の指定について（みどり市笠懸北小学童クラブ）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	16	0
	第115号	群馬県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体への加入について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
	第125号	みどり市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
	第126号	令和7年度みどり市一般会計補正予算（第7号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
	第127号	令和7年度みどり市国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
	第128号	令和7年度みどり市国民健康保険（診療所勘定）特別会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
	第129号	令和7年度みどり市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
	第130号	令和7年度みどり市介護保険（保険事業勘定）特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
	第131号	令和7年度みどり市富弘美術館事業特別会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
	第132号	令和7年度みどり市競艇事業特別会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
	第133号	令和7年度みどり市簡易水道事業会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
	第134号	令和7年度みどり市公共下水道事業会計補正予算（第4号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0

注1) 表決結果の表示について、賛成の場合は「○」、反対の場合は「×」と表示しています。
 注2) 議長は可否同数以外の場合は、表決に加わらないため「―」と表示しています。
 注3) 除斥…議員（または副議長）は、直接の利害関係がある事件については、その議事に参与することができません（地方自治法第117条）。除斥された場合は「除」と表示しています。

●常任委員会報告

市の仕事は多岐にわたっており、市議会で取り扱う案件も多く、内容もさまざまな分野に及びます。そのため、議案や請願・陳情などは各常任委員会に付託され、慎重に審査されます。

ここでは、委員長が本会議で報告した委員会での審査の経過と結果の概要をお伝えします。

総務文教常任委員会（12月17日開催）

付託された議案

- ・工事請負契約の締結（岩宿博物館常設展示等改修工事）
- ・ほか6件

議案の内容

- ・予定価格が1億5,000万円を超える工事請負契約について、議会の議決を求めるもの
- ・契約方法は指名競争入札
- ・契約相手方は株式会社日展東京支店
- ・契約金額は3億1,790万円



委員会の様子

- ・インフレスライド条項*について質疑があり、「契約の中で調整する」との答弁があった
- ・また、開館スケジュールについて質疑があり、「工期終了（6月中旬）後、枯らし期間を経て10月上旬オープンを目指す」との答弁があった

審査結果

- ・討論はなく、採決の結果、挙手全員で可決すべきものと決定

市民福祉常任委員会（12月15日開催）

付託された議案

- ・指定管理者の指定について（笠懸小学童クラブ）
- ・指定管理者の指定について（第1笠懸東学童クラブ）
- ・ほか18件

議案の内容

- ・公募審査の結果、両学童クラブともシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社を指定管理者として指定するため、議会の議決を求めるもの
- ・指定期間は令和8年4月1日から令和13年3月31日までの5年間



委員会の様子

- ・「公募に現指定管理者は参加したのか」との質疑があり、「今回の公募では、それぞれ2者から応募があり、そのうち1者は現指定管理者である」との答弁があった

審査結果

- ・討論はなく、採決の結果、挙手全員で可決すべきものと決定

*インフレスライド条項…物価（インフレ）が上がったときに、契約金額や支払い額も自動的に調整される仕組みのこと

経済建設常任委員会（12月16日開催）

付託された議案

- ・みどり市農業集落排水事業及び戸別浄化槽事業に地方公営企業法の財務規定等を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例
- ・ほか3件

議案の内容

- ・令和8年4月1日から、農業集落排水事業および戸別浄化槽事業に地方公営企業法の財務規定等を適用し、企業会計へ移行することに伴い、関係条例の一部改正ならびに廃止を行うため、議会の議決を求めるもの

委員会の様子・審査結果

- ・質疑、討論はなく、挙手全員で可決すべきものと決定



予算常任委員会（12月18日開催）

付託された議案

- ・介護保険（保険事業勘定）特別会計補正予算（第2号）
- ・ほか13件

議案の内容

- ・主に令和7年度の税制改正に伴う介護保険システムの改修費用や、還付金の増加に対応するための補正を行うため、議会の議決を求めるもの

委員会の様子

- ・「一般管理事業の171万6,000円は、どのような税制改正に対応するシステム改修か」との質疑があり、「令和7年度税制改正で個人住民税の給与所得控除額が引き上げられることにより、介護保険料の収入不足を防ぐため、令和8年度の保険料に限りこれまでと同じ控除額を使って計算する必要がある、そのためのシステム改修である」との答弁があった

審査結果

- ・討論はなく、採決の結果、挙手全員で可決すべきものと決定



傍聴をお待ちしています！

議会では、市のさまざまな計画や市民の生活に直面したことなどが議論されています。

本会議などでは、どなたでもご覧いただけますので、ぜひ傍聴にお越しください。

問い合わせ

みどり市議会事務局 TEL0277-76-1970



●行政視察(研修)報告

市議会では、市民の皆さまの暮らしをより良くするため、他自治体や団体を訪問して先進的な取り組みや事業運営を学ぶ「行政視察(研修)」を行っています。現地での見学や担当者からの説明で得た知識やアイデアを、今後の政策や事業に生かしてまいります。

総務文教常任委員会 (10月1日～3日)

視察先／ 京都府京都市／京都市市民防災センターにて防災体験
視察内容 兵庫県加東市／DX推進の取組について

京都市市民防災センターでは、地震や風水害など各種災害の脅威を体験的に学ぶことができ、震度7の揺れや煙避難、強風体験、4Dシアターなど多様なプログラムが用意されている。委員一同、実際の体験を通じて災害時の行動力や防災意識の重要性を実感した。こうした体験学習は、知識の習得だけでなく、実践的なスキルや冷静な判断力の向上に寄与し、地域全体の自助能力強化に大きく貢献するものである。加東市では、行政手続きや地域社会のデジタル化を推進し、「書かない窓口」を設置している。職員による聞き取りと市役所データの活用で市民の負担軽減とデジタルデバインド解消を図っている。さらに、若手職員を中心としたワーキンググループや「めんどくさいグランプリ」など独自の取組により、職員の意識改革と持続的なDX推進を実現している。



市民福祉常任委員会 (10月7日～9日)

視察先／ 子ども食堂ネバーランド／子ども食堂を中心とした子ども支援について
視察内容 島根県奥出雲町／在宅高齢者への支援について
鳥取県境港市／ファミリー・サポート・センター、育児サポートについて

子ども食堂ネバーランドは、生活困窮や孤食、不登校など子どもや家庭の孤立が深刻化する中、平成29年の設立以来、学習支援やベビーマッサージ、自然体験会、ギフトカフェなど多様な活動を展開し、地域の居場所づくりに力を入れている。運営は多様な職種のボランティアで構成され、助成金の活用や有償ボランティアの導入により活動の安定化を図っている。フードバンクでは週1回、20～25家庭に食材を配布し、行政と連携しつつ柔軟な支援を行っている。次に、奥出雲町では、高齢化率46.59%という全国的にも高い高齢化に対応し、第3期地域福祉計画のもと、高齢者サポート事業や見守りネットワーク、外出支援、冬季の生活支援など多様な施策を展開している。最後に、境港市では、地域子育て支援センターが土日・祝日も開館し、休日保育や多様なイベント、絵本の読み聞かせ・貸出などを実施しているほか、予約不要の一時預かり事業も行われている。



経済建設常任委員会 (10月1日～3日)

視察先／ 長崎県大村市／ボートレース事業及び施設の概要について
視察内容 佐賀県武雄市／武雄温泉駅南口周辺整備事業、工業団地の造成事業について

大村市は、全国初の競艇事業を展開し、ボートレース事業の収益が市の一般会計に大きく繰り出されており、安定した財政基盤の構築に成功している。経営環境の変化にも柔軟に対応し、場外発売や施設のコンパクト化、地域貢献施設の設置など、持続的な経営努力が印象的であった。武雄市では、新幹線西九州ルート開業に合わせた駅南口周辺整備事業を視察した。交通結節機能の強化や無電柱化、温泉情緒を生かした景観整備、地域通貨「たけおpay」やスタンプラリーによる観光振興策など、地域活性化への多角的な取り組みが進められている。また、工業団地造成事業では、企業誘致のための税制優遇や長期的な投資戦略により、将来的な財政安定を目指す姿勢が参考となった。



予算常任委員会 (10月30日)

視察先／
視察内容

埼玉県八潮市／道路陥没事故に関わる「避難所運営」について

令和7年1月28日に八潮市内で発生した県道の下水道管の破損による道路陥没事故の避難所運営について、事故発生当初は局所的な対応であったため、避難所は地域住民でなく市の避難所班職員が中心となって運営した。温かい食事の提供に努めたが、朝食や土日の食事提供が可能な事業者の確保に苦慮したとのことである。また、保健師による健康相談や、老人福祉センターでの入浴・送迎サービスも実施された。課題として、職員は事故発生から道路班や応急給水班を中心に24時間体制で対応したが、当初は人命救助までとの認識であったため、交代要員をあまり考慮せず、36時間や48時間の連続勤務となった点が挙げられた。さらに、局所的な事故対応であったことから、危機管理防災課が対策本部会議の運営や情報収集、食事・物資の手配、寄附の受け入れなど多くの業務を担い、全庁的な協力体制が十分でなかったことが反省点として挙げられた。



● 一般質問

一般質問とは、議員が市長などに対して、市の事務の進め方や今後の方針について報告や説明を求め、市が市民のために適切な市政運営を進めているかを確認するものです。

令和7年第4回定例会では14人の議員が一般質問を行いました。

ここでは、各議員が自ら要約して作成した一般質問の原稿を、質問者の順番で掲載しています。

また、各議員の一般質問の様子は、各ページに掲載しているQRコードから録画映像をご覧ください。

P 21	P 20	P 19	P 18	P 17	P 16	P 15	P 14	P 13	P 12	P 11	P 10	P 9	P 8
通学定期券	使いやすい庁舎	夏期の救急出動	RSウイルス感染症	給食費支援	上神梅駅トイレ洋式化	ガバメントクラファン	大間々中学校体育館改修工事	乳児おむつ用品購入支援事業	地域公共交通	森林環境譲与税	人口減少対策	お米券配布	市長3期目挑戦

目次



みどモス

皆さんはどのテーマに関心がありますか？



須藤 昭男 市長



広和クラブ

古田島 和茂 議員



須藤市長3期目挑戦は

答弁…責任感と情熱を持って挑む

Q 須藤市長の2期目における公約の実現状況は。また、公約以外で取り組んだ主な施策は。

A 市長 2期目では、人口減少対策を最重要課題と位置づけ、都市基盤整備や子育て支援、企業誘致、交流人口の拡大などに積極的に取り組んできました。現時点で88項目中約8割が達成または順調に進行しており、未着手の公約はない。公約以外にも、物価高騰やコロナ禍に対応したみどモス応援券の支給による生活・経済支援を実施した。さらに、星野富弘氏への名誉市民称号の授与や、相澤忠洋氏収集資料の寄贈・映画制作など、歴史文化の継承と発信にも力を入れている。

Q 3期目出馬の意気込みは。

A 市長 これまでの2期8年間で積み重ねてきた施策により、本市の人口減少傾向に一定の変化が見られ、推計を上回る人口を維持している。今

後も公約の着実な実行とともに、人口減少対策や地域経済の強化、教育・子育て・雇用環境の充実、移住定住や観光振興など、各分野の取り組みを次の段階へ進めていく決意である。これまでの経験と人脈を最大限に生かし、持続可能なみどり市の実現に向けて3期目に挑戦する。

Q 市内のツキノワグマの個体数や捕獲数は。

A 産業観光部長 市内のツキノワグマは、平成25年度の推定42頭から令和7年度には80頭に増加している。令和6年度は、個体数調整捕獲で10頭、錯誤捕獲されたものが15頭、合計25頭を捕獲した。

Q 市鳥獣被害防止計画の課題として、捕獲従事者の減少や高齢化があり、育成が急務となっている。免許取得などの負担軽減策は。

A 産業観光部長 本市では、捕獲隊員の育成のため、銃狍

免許や狩猟免許の取得費用を補助している。今後は、免許を取得した隊員が長く活動できるように、免許更新費用の支援も検討していく。

Q 草木湖マラソンやシートゥーサミットなどのイベントについて、安心安全な開催に向けた対策は。

A 産業観光部長 イベントの安全対策として、開催前は必要に応じてパトロールを強化し、当日はスタッフや関係機関と連携して見回りや緊急時対応を行う。熊撃退スプレーや轟音玉の配備についても今後協議していく。

Q 広域での対策は。

A 市長 県や近隣自治体と連携を強化し、情報共有や意見交換を行いながら、捕獲隊とも協力して安全対策を進める。国や県の支援も活用し、本市独自の熊被害対策パッケージを検討し、市民の安全確保に努める。

※錯誤捕獲…動物を捕まえるために設置した「わな」に、本来捕まえたかった動物とは別の個体が誤ってかかってしまうこと。

たとえば、有害なシカやイノシシを捕獲する目的で設置したわなに、対象外のクマがかかってしまう場合などを指す。

※轟音玉(ごうおんぎょく)…発射すると大きな音が出る弾のこと。山や野外で動物を追い払う目的で使われ、発砲すると大きな音が鳴り響き、クマなどの野生動物を驚かせてその場から遠ざける効果がある。



学生の利用が増加した路線バス



広和クラブ

須永 信雄 議員



お米券の配布先は適切か

答弁：住民税非課税世帯を対象とした

Q お米券配布事業（食料品価格高騰重点支援金）について、市民生活への直接的な支援は、今まさに行政が果たすべき責務である。本市では住民税非課税世帯を対象としているが、真に支援を必要とする層を十分に捉えているのか。

A 政策企画部長 この施策は、物価高騰の影響を受けた生活者への支援を目的としている。高齢者の一人暮らしや夫婦のみの子育て世帯、18歳以下の子どもがいる子育て世帯、住民税非課税世帯などを検討してきたが、今回は家計への影響が特に大きいと考えられる住民税非課税世帯を対象とした。

Q 年収200万円程度が住民税非課税世帯の境目となる。課税世帯となる年収200から250万円の世帯の可処分所得は160から200万円程度で、実態として非課税世帯と大きな差はない。こうした狭間の層について、どのように考えているか。

A 政策企画部長 生活に困窮する非課税世帯へ確実に迅速に支援を届けるため本事業を実施した。一方、非課税世帯との狭間に当たる層についても、他の施策や子育て・生活支援の仕組みを通じて、必要な支援が行き届くよう総合的に検証し、政策に反映している。

Q 電話でバスは市民の移動を支える重要な役割を担っているが、「予約が取りにくい」「バス停が遠い」といった声が多く寄せられている。路線バスの実証運行も始まり、途中で路線やダイヤの見直しを行った結果、学生の利用は増加したが、全体の利用は依然として低調である。今後の改善方針について、どのように考えているか。

A 政策企画部長 課題解消のため、今年度は最新のA1配車システムへ更新し、効率的な配車を実現した。また、Web予約システムの操作性を改善したことで、予約率が15%から45%に向上し、予約の集中緩和にもつながった。

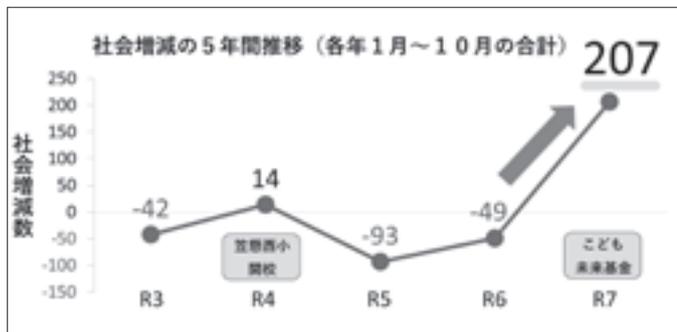
Q MaaSは、複数の交通手段をアプリ上で統合し、検索から決済までをワンストップで提供する仕組みである。市民の利便性向上のため、導入すべきと考える。

A 政策企画部長 群馬県ではMaaSの推進が進められており、みどり市への導入可能性についても検討した。しかし、費用が高額であること、みどり市単独では完結せず広域的な連携体制が取れない現状があるため、現時点では導入を見送っている。



新政クラブ

松井 篤 議員



人口減少対策の展望は

答弁…全国トップクラスの人口減少・少子化対策を目指す

Q 切れ目のない子育て支援策の効果は。

A こども未来戦略局長 令和7年1月から10月までの社会増減数はプラス207人である。特に9月と10月の2カ月間で100人増加し、前年同時期と比べると256人の増加となっている。年齢区分ごとでは、0から5歳の未就学児は45人増（前年比43人増）、6から11歳の小学生は25人増（前年比8人増）、15から17歳の高校生年代は10人増（前年比16人増）、22から29歳が6人増（前年比118人増）、30から39歳が70人増（前年比19人増）となっており、幅広い世代で増加が見られる。このような人口増加には、ライフステージに応じた切れ目のない子育て支援や、令和4年度に開校した笠懸西小学校の影響が大きいと考えている。

の人口については、過去5年間は一時的な増加にとどまっていたが、今年7月から10月まで4カ月連続で増加し、6月の4万8219人から60人増加している。

Q 今後の見込みは。

A こども未来戦略局長 子育て施策をさらに充実させることで、今後も子育て世代の人口増が続くと見込んでいる。

Q 子育て支援・移住支援事業の成果や検証結果を反映させた予算措置についての見解は。

A 副市長 単に新規事業の実施や既存事業の拡充を進めるだけでなく、どの事業や施策が本市にとって効果を生むのかをしっかりと検証する。その上で、選択と集中を図り、限られた財源の中で持続可能な財政運営を確保しながら、効果的な人口減少対策を進めていく必要がある。

Q 今後の総括的な所見は。

A 市長 人口減少と少子化対策は本市にとって最も重要な課題である。未来への投資として、こども未来基金を活用し、みどり市独自の切れ目のない子育て支援や移住・定住支援策を一体的に進めてきた。その結果、徐々に目に見える効果が表れ、市内外から評価の声も届いている。来年度以降は、切れ目のない子育て支援の継続、働く場所の創出、市内経済の活性化、安心して住み続けられる住宅政策、女性や若者から選ばれるまちづくりを引き続き推進し、「住んでみたい」「結婚し子どもを産み育てたい」「年をとってもずっと住み続けたい」と思える市政運営を展開し、全国トップクラスの人口減少対策と少子化対策の構築を目指していく。



録画映像
あります



大間々町神梅の森林



市民クラブ

堀内 利之 議員



森林環境譲与税の活用方針は

答弁…安定的な森林整備を実現する

Q 森林環境譲与税の交付額および基金への積立額、今後の活用方針は。

A 産業観光部長 令和7年度までの交付額は、合計2億2967万6000円を見込んでいます。令和7年5月末時点での基金積立額は、6815万4149円です。今後は、林業の生産性向上や販路拡大を目指し、安定的な森林整備を進めるため、機械の導入や間伐、作業道（路網）の整備などを効率的に実施する。また、原材料の調達から製造、流通、販売までの一連の流れを確立し、地域林業の持続的な発展に取り組む方針です。
Q 林業の担い手を安定的に確保するための方針は。
A 産業観光部長 安定的な収入の確保が重要であるため、森林環境譲与税を活用し、林業機械の購入やリース費用、安全装備品の購入費用の一部を補助しています。また、木の

駅での原木受け入れや、市産材記念品贈呈事業に取り組んでいる。

Q 総括。

A 市長 今後は、林業の生業につながる安定的な森林整備の実現に向けて、担い手の支援や育成、販路拡大などの出口戦略に取り組み、林業・木材産業のサプライチェーンの充実を図る考えです。

Q 健康寿命の状況は。

A 健康づくり局長 令和5年の平均寿命と健康寿命の差は、令和3年と比べて、男性で0・89歳、女性で2・32歳差が広がっている。平均寿命と健康寿命の差を縮めることは、医療や介護にかかる費用の抑制につながるかと考えている。

Q 健康診断受診率向上策は。

A 健康づくり局長 対象者への個別通知の送付や、未受診者への再度の案内、さらに地域サロンや保健事業を活用し

た周知を行い、受診率の向上に取り組んでいる。

Q 健康相談における運動指導は。

A 健康づくり局長 保健師による健康相談を36回、栄養士による栄養相談を18回、歯科衛生士による歯科相談を6回実施し、健康に関する総合的な相談を受け付けている。

Q 今後の歯科保健の重点施策は。

A 健康づくり局長 歯と口の健康は全身の健康に影響し、歯周病は糖尿病の合併症の一つでもある。歯周病などの罹患率が高い一方で、歯科検診の受診率は低く、特に若者の歯周病罹患率が増加傾向にある。このため、職域を含めた歯科検診の受診率向上に向けた施策を推進していく必要があると考える。



歯周病検診は健康づくりに重要なので、受診率向上に努めてほしい。



低速電動バス



広和クラブ

柴崎 訓佳 議員



低速電動バスやライドシェアへの考えは

答弁…次世代型の移動環境づくりを進めていきたい

Q 現在、市で取り組んでいる将来的な活用について検討を進めていきたい。

みどり市地域公共交通計画の取組状況や策定内容は。

A 政策企画部長 令和6年から、有識者を含む委員で構成される地域公共交通活性化協議会を開催し、その中で計画を策定している。この計画は、地域住民や交通事業者、周辺自治体と協働し、環境にも配慮した持続可能な交通体系をもにつくることを目指している。

Q イベントなどで活用中の低速電動バスを公共交通として活用する考えは。

A 政策企画部長 低速電動バスは、商店街や公共施設周辺での回遊性向上に適した新しい交通手段として注目している。今後は、中心市街地の短距離区間などでの活用可能性を探り、地域の特性に応じた

Q 今後の活用について検討を進めていきたい。

A 政策企画部長 本市でも、タクシー運転手の不足や高齢化により移動ニーズが変化していることから、ライドシェアは公共交通を補完し得る有効な手段の一つと考える。国の制度整備がまだ進行中のため、今後も国の動向や関係事業者の意見を注視し、導入の是非を慎重に検討する。

Q 4年後に開催される全国障害者スポーツ大会で、みどり市では、ボッチャの会場となっている。現在のみどり市の

A 保健福祉部長 シヤトルバスや福祉車両による時間帯輸送、乗降場所の明確化、会場までの安全な歩行動線の確保など、障がい者の方が安心して移動できる環境づくりを進めている。

Q 公共交通利用の推進は、健康増進や医療費抑制にもつながる。市長が考える将来のみどり市の公共交通については。

A 市長 公共交通は高齢者の生活を支えるだけでなく、次世代にとっても「住みたい、住み続けたい」と思えるまちづくりの重要な政策である。高齢者に優しく、若い世代にも魅力ある、持続可能で利便性の高い交通体系の構築を進めていく。



おむつ用品券



新政クラブ

塩野 央弥 議員



乳児おむつ用品購入支援事業の展望は

答弁…効果が最大限表れるように、今後も取り組む

Q 乳児おむつ用品購入支援事業に対する市民の声は。

A こども未来戦略局長 「乳児はおむつの使用量が多いので助かる」「通常より品質の良いおむつを購入できた」など、好評の意見が寄せられている。子育て支援に関するアンケートでは、市外の方が本市の子育て支援で知っているものとしておむつ用品購入支援事業を挙げており、市内外に広く知られていることが分かった。

Q おむつ券配布から保育園おむつサブスク制度へ転換する可能性は。

A こども未来戦略局長 おむつ券の申請や郵送事務の軽減、保護者や保育士のおむつ管理の負担軽減につながることは認識しているが、市内の0歳児全員への支援を行いたいため、引き続き現行制度による支援を考えている。

Q おむつ券の配布金額を減ら

して、対象年齢を拡大する可能性は。

A こども未来戦略局長 現行の金額のまま、おむつの使用量が圧倒的に多い0歳児を養育する家庭への支援を重点的に行っていく。

Q 今後の展望は。

A 市長 令和6年度から県内12市で唯一本市のみで実施しており、子育て支援の強みとなっている。成果を検証しながら、限られた財源の中で効果が最大限表れるよう、より効果的な事業の実施に取り組んでいく。

Q MIDORIジュニアアカデミー参加者の声は。

A 教育部長 スポーツ分野では、「新しいスキルが身につけて良かった」「一流の選手と実際に会って学べたことがうれしかった」との感想が寄せられている。文化芸術分野では、「豪華な演奏を間近で

見ることができて良かった」

「不安な日常が多く参加を迷っていたが、参加することで勇気をもらえた」といった前向きな感想も寄せられている。

Q スポーツ分野で種目を増やす可能性は。

A 教育部長 来年度はプロバレーボールチーム「群馬グリーンウイングス」とバレーボール教室を実施予定である。スポーツだけでなく、芸術分野の拡大も検討していく。

Q 今後の展望は。

A 市長 本物の技や姿勢に直接触れることができる環境づくりを重視し、MIDORIジュニアアカデミー事業を推進している。一流、本物の人たちとの出会いこそが、子どもたちの将来の可能性を最大限に引き出す力になると考えており、一人一人が未来に希望を持ち、たくましく成長できるように、引き続き本事業を推進していく。



大間々中学校体育館床に並べられたたくさんのバケツ



新政クラブ

高草木 弘子 議員



大間々中学校体育館の改修は

答弁…令和8年度早期に全面改修に着手する

検討する。



31件の実績と財源に
充てた慶弔祝い金削
減の重みを全庁で共有し、公
費の妥当性を見直すことも
に、市民が最期まで尊厳を持
って暮らせるよう市長のリー
ダーシップを期待する。

除去食対応は困難なため、今
後新設する給食施設で専用設
備を整備する方針である。

Q 新規事業の高齢者サポート支援事業の昨年度実績は31件だが、支援を必要とする高齢者の数に比べて少ないのでは。
A 保健福祉部長 民生委員や地域包括支援センターと連携しているが、制度周知が十分ではない。

Q 既存の安心支援事業の主なニーズは。
A 保健福祉部長 ゴミ出し支援のニーズが最も高い。

Q 福祉職が集まる研修会での制度周知や制度見直しの検討スケジュールは。
A 保健福祉部長 研修会でのチラシ配布を即座に実施し、新年度から見直しを反映できるように早急に検討する。

Q 大間々中学校体育館の雨漏りが続き、教育活動や地域利用、避難所機能にも支障が生じている。応急処置ではなく、抜本的な改修計画と予算措置は。
A 教育部長 令和7年度中に設計業務を行い、令和8年度早期に全面改修に着手する。

A 教育長 子どもの心の健康は教育の根幹である。関係機関と連携し、支援体制を充実させる。

Q ゴミ出し支援と安否確認を兼ねた個別収集の導入を、みどり市でも検討しては。
A 市長 時代に合わせた制度見直しは必須。既存事業の組み合わせによる新たな施策を

Q 学校給食アレルギー対応で混入リスクを排除するため、専用設備の整備と栄養士など専門人材の増員が必要では。
A 教育部長 現施設での完全

A 市長 現場の惨状は把握している。体育館改修は来年度確実に実施し、子どもたちの安全と心の支援の両立に向けて人材確保と体制整備に取り組む。

Q 学校給食アレルギー対応で混入リスクを排除するため、専用設備の整備と栄養士など専門人材の増員が必要では。
A 教育部長 現施設での完全

A 市長 時代に合わせた制度見直しは必須。既存事業の組み合わせによる新たな施策を

A 市長 現場の惨状は把握している。体育館改修は来年度確実に実施し、子どもたちの安全と心の支援の両立に向けて人材確保と体制整備に取り組む。

※チーム学校…学校の教育活動を教職員だけでなく、地域の人々や専門家、保護者など多様な人材が協力して支える仕組みや考え方のこと。



市民クラブ

金子 勇人 議員



ガバメントクラウドファンディングの拡大は

答弁…教育や福祉分野でも取り入れていきたい

Q 空き家を課題から資源へと発想の転換ができるのでは。

A 建設部長 空き家を活用して地域活性化の起爆剤となっている事例があり、活用次第で大きな資源であると考えている。発想の転換次第で活用可能性は無限であり、SDGsや環境負担の面でも大きく貢献できると考える。

Q 空き家×現代アートギャラリー、古民家×舞台で伝統芸能公演、空き家×学生寮、空き家×データセンター、空き家×室内農業×収益不動産として販売など、斬新なアイデアへのアンテナも張り続けてほしい。

A 政策企画部長 墨田区・台東区民を対象とした都市間交流モニターツアーを実施しており、参加者にはツアーの様子をSNSで発信してもらうことを条件にするなど、みどり市応援団の拡充に努めている。また、職員による動画制作チームを編成し、観光イベントや子ども施策に関連した動画で本市の魅力を発信している。

Q 寄附者を「一度きりの寄附者」ではなく、「みどり市を応援し続けたい」と思ってもらえる関係づくりが必要と考えるが、SNSと連携したストーリー発信の強化については。

A 政策企画部長 デジタル住民NFTなどNFTへの見解は。

Q デジタル住民NFTなどNFTへの見解は。

A 政策企画部長 デジタル住民NFT保有者の主なメリットは、特別なクーポンやプレゼントがもらえることや、その自治体の取り組みに自分の考えを反映できることである。今後も導入に努めていきたい。

Q 商工会・地元クリエイター・市役所が協働する仮称「返礼品のブラッシュアップ会議」

A 政策企画部長 映画制作や子育て政策、環境政策などで導入してきているが、今後は教育や福祉分野でも取り入れていきたい。市民の意見を反映するために、ワークショップを開催し、意見を施策設計に生かし、その上でガバメントクラウドファンディングの実施につなげていきたい。

Q ガバメントクラウドファンディングのさらなる拡大の可能性は。

A 政策企画部長 返礼品の創出には多くの分野が関係するため、部を横断する取り組みが必要である。地域経済を循環するためには、市内事業者や商工会、観光協会などと連携した取り組みが重要であり、官民協働による魅力的な返礼品の創出に向けて仕組みづくりに努める。

*ガバメントクラウドファンディング…自治体が行うクラウドファンディング。地域の課題解決や公共事業のために寄付を募る仕組みのこと。

* NFT (Non-Fungible Token) …デジタルデータの所有権を証明する仕組みのこと。



上神梅駅のトイレ



広和クラブ

須藤 日米代 議員



上神梅駅のトイレ洋式化の取り組みは

答弁…予算を確保する

Q市内主要観光施設のトイレ洋式化やバリアフリーの状況、和式トイレが残っている施設は。

A産業観光部長 ながめ余興場は令和7年度に洋式化工事を実施し、全て洋式トイレとなった。小平の里ではキャンプ場の大バンガローが和式であるが、令和7年度中に洋式化工事を行い、来訪者が利用する全てのトイレが洋式となる予定。ファミリーオートキャンプ場そりりや黒坂石バンガロー・テント村は基本的に洋式であるが、テントサイトの個室トイレの一部に和式が残っている。草木ダム展望台のトイレは和式である。富弘美術館やながめ余興場には車いす対応やオストメイト設備が整備されているが、観光施設全体のバリアフリー化は十分とは言えない。

Q市内駅舎のトイレの現状は。

A産業観光部長 大間々駅、神戸駅、花輪駅には洋式トイレが設置されているが、花輪駅は女性用1基が和式である。上神梅駅、中野駅、小中駅、沢入駅は全て和式である。赤城駅は女性用1基のみ和式、岩宿駅と阿左美駅は洋式となっている。

Q駅舎トイレの維持管理および衛生環境の向上については。

A産業観光部長 清掃業者や職員が定期的に状況を確認し、不具合があれば、鉄道事業者や委託管理者に対応を要請している。

Q上神梅駅のトイレ洋式化の取り組みは。

A市長 洋式化に向けて予算を確保する。

Q多世代交流館体育館の稼働状況および利用団体については。

A教育部長 令和6年度の実績は利用回数が559回、利用者数が5547人。1日平均

利用団体数は1・6団体、平均利用者数は15・5人となっている。

Q多世代交流館体育館の冷暖房設備導入の概算費用については。

A教育部長 設計費や工事費、管理費を含め3000万円から5400万円と試算している。

Q多世代交流館体育館の冷暖房設備導入に向けたスケジュールの見通しは。

A教育部長 優先順位を考慮し、今後検討を進めていく。

Q多世代交流館駐車場拡充の検討については。

A教育部長 わたらせ幹線道路塩原工区の整備が進められており、一部が敷地を通り抜けて神梅方面へ抜ける計画があると聞いている。進捗状況を踏まえ、駐車場の拡充や用地買収について検討を進めた



渡良瀬特別支援学校



広和クラブ

深澤 輝彦 議員



渡良瀬特別支援学校生徒の給食費支援は

答弁：令和7年度中に開始する

Q みどり市では、大分県の山

火事や八潮市の道路陥没事故

のような緊急事態が発生した

ときに対応できるマニュアル

は整備されているか。

A 総務部長 本市の災害対応は、みどり市地域防災計画に基づき行う。

Q 緊急事態発生時、国や県、他自治体からの支援体制はどうか。

A 総務部長 平時から関連機関との情報共有を図り、緊急時に助け合えるように取り組みを進めている。

Q 予算説明の際、「有利な起債の活用」とよく聞かすが、予定通り交付税が措置されない場合は、その旨を説明時に伝えてほしい。

A 副市長 分かりやすい説明となるよう、今後検討を進め

ていきたい。

広報は紙面に限りがあるため、ホームページに

設置、QRコードからアクセス

スできるような設定を。

Q 子育て日本一を目指すみどり市では、渡良瀬特別支援学校生にも給食費の支援を行うべきではないか。

A 教育長 渡良瀬特別支援学校を含む県立特別支援学校に通う障害のあるお子さんの家庭に対し、令和7年度中に給食費支援を開始する。また、

市外の小中学校に通う児童生徒にも、令和8年度から給食費の支援ができるよう準備を進めている。

Q 緊急銃猟マニュアルの策定状況はどうか。

A 銃猟訓練費の支援は。産業観光部長 年明け早々にマニュアルを策定し、体制を整備する予定である。

Q 銃猟訓練費の支援は。

A 産業観光部長 射撃場使用料や銃弾費用で1回当たり1

万円弱の経費がかかることは承知している。国の制度も活用しつつ、中長期的な人材育成の観点から支援を検討したい。

Q 道路の通行に支障を及ぼす可能性が高い物件への対応

は。A 都市建設部長 速やかな改善を物件所有者に指導するとともに、顧問弁護士と相談しながら対応している。



みどモス



公明クラブ

宮崎 武 議員



RSウイルス感染症に対する推進状況は

答弁：国の動向を注視しながら進めてきた

Q RSウイルス感染症に対するみどり市の推進状況は。

A 健康づくり局長 過去2回の一般質問を受け、みどり市ホームページへの情報掲載や、国の動向を注視しながら対応を進めてきた。

Q こども未来基金を有するみどり市として、安心・安全の施策を実施してほしい。妊婦からは「実費で子どもの健康を願う接種した。もっと早く助成が始まることを願っていた。全ての妊婦に必要なワクチンであり、特に第2子以降の妊婦にはぜひ受けてほしいので、定期接種の実現を望む」といった切実な声が寄せられている。

A 健康づくり局長 令和8年度当初から、本市としても定期接種の実現に向けて進んできていきたい。

Q 高齢者向けのRSウイルス

ワクチン接種は、2024年に日本で初めて承認され、ようやく始まったばかりである。市としての高齢者向けRSウイルスワクチン接種への補助金に対する考えは。

A 副市長 国の動向や他自治体の状況などを確認しながら、検討していく。

Q 物価高騰対策として、国は生活支援や電気・ガス代の補助、食品高騰への対応、子育て支援の充実など進めているが、国の動向を踏まえたみどり市の今後の対応は。

A 政策企画部長 国の推進に対し、実施主体のみどり市として、市民のニーズに応えられる施策を推進していく。

Q ガソリン暫定税率の廃止が決定し、1リットル当たり25・1円プラス消費税が軽減されることについて、みどり市

の対応は。

A 政策企画部長 ガソリン暫定税率の廃止に加え、約2兆円規模の経済対策の具体化についても、みどり市として効果の高い支援に向けて進んできていく。

Q 正確な情報提供と迅速な給付について、みどり市の対応は。

A 政策企画部長 本市は現在、所得税非課税世帯にお米券を配布している。国の緊急措置に対しても、迅速かつ臨機応変に対応している。

Q みどり市が行う物価高騰対策は、公平性の説明や透明性、現場連携などを念頭に進んでいるか。

A 政策企画部長 ご指摘の項目をしっかりと確認し、市民に有意義な対策を今後も進んできていく。



桐生みどり署から出動する救急車両



新政クラブ

藤生 吉頭 議員



みどり市民に対する救急出動回数は

答弁…令和7年中は熱中症および熱中症疑いで44件

Q 令和7年7月から9月までの平均気温と、この数年間との比較は。

A 総務部長 令和7年の3カ月間の平均気温は27・9度である。同じ期間の10年ほど前、平成28年の平均気温は25・1度であり、10年間で2・8度上昇している。温暖化による気温の上昇傾向が進んでいる。

Q 熱中症や体調不良を防ぎ、猛暑から身を守るには。

A 健康づくり局長 暑さを避け、こまめな水分補給や日頃から体づくりが重要。屋内ではエアコンなどによる室温調整、屋外では日傘や帽子の着用、日陰を利用し、こまめな休憩が必要である。

Q 令和7年7月から9月までの3カ月間で、桐生みどり消防署管内におけるみどり市民に対する救急出動回数は。

A 総務部長 熱中症および熱

中症疑いによるみどり市民への救急出動回数は44件である。年代別では、17歳以下が5人、18歳から64歳までが6人、65歳以上が33人であり、高齢者が75%を占めている。

Q 株式会社グンエイに対し、笠懸野文化ホールの命名権を解除したことで、市民や利用者たちの入場数などに影響はあったか。

A 教育部長 解除後の7月から10月の4カ月間で比較すると、令和6年度は1万1976人、令和7年度は1万5074人であり、約3000人増加している。

Q 今後の命名権募集は。

A 教育部長 笠懸野文化ホールの貴重な財源と考えており、令和8年度から新たなスポンサーを確保できるよう、公募の準備を進めたい。

Q 市民体育館は令和11年に群

馬県で開催される国スポ・全スポにより、みどり市や命名スポンサーの全国的な認知拡大の大きなチャンスと考えられるが、契約金額や効果的なネーミングへの見直しについての考えは。

A 健康づくり局長 学校法人桐ヶ丘学園との契約期間が令和8年3月31日に満了となる。更新に係る優先交渉権の行使について確認したが、行使しないとの回答であったため、今後は公募による募集を予定している。

Q 温泉施設は名称を公募により、湯ヶトピアみどモスパとし、カタカナによりイメージも大きく変わったが、命名権導入の考えは。

A 保健福祉部長 今後、ファミリー層や若者、市外からの観光客にも市民にも親しまれる施設となるよう、命名権を導入する予定である。



笠懸庁舎入口



日本共産党クラブ

石原 真理子 議員



使いやすい庁舎への取り組みは

答弁…一つの庁舎で完結できる体制を構築した

Q みどり市の総人口と70歳以上の独居の高齢者の推移は。

A 保健福祉部長 総人口は、令和5年度末4万8694人、6年度末4万8283人、7年度10月末4万8279人である。70歳以上の一人暮らし高齢者は、毎年6月1日調査で、令和5年1699人、6年1803人、7年1857人となっている。

Q 健康づくりや介護予防の取り組みは。

A 保健福祉部長 誰もが簡単に取り組める「歩く」ことを推奨する二元気プロジェクトを実施している。

Q 地域包括ケアシステムとは何か。

A 保健福祉部長 高齢者が地域で安心して暮らすために、住まいや日常の健康管理などの医療や自立を支援する介護・見守り活動、要介護状態

を防ぐ介護予防、買い物や掃除など地域の交流による日常生活支援の仕組みである。

Q 医療・介護予防・住まいや生活支援についての相談窓口はどこか。

A 保健福祉部長 地域包括支援センターが高齢者の生活を支える総合窓口である。

Q 介護、就労、引きこもりなど複合的な課題に対応するため、窓口には社会福祉士を配置しては。

A 保健福祉部長 有資格者の確保は難しいが、重層的な体制の中に社会福祉士もいるため、連携して進めていきたい。

Q 使いやすい庁舎への課題や課題解決の取り組みは。

A 総務部長 合併当初は一つの庁舎で完結できないこともあったが、今年度の庁舎再編で福祉部門を大間々庁舎に集

約し、笠懸庁舎の待合スペースの狭さも解消した。各庁舎に市民サービス係を配置し、一つの庁舎で手続きが完結できる体制を構築した。

Q 行政サービスを受ける場合、目的の窓口迷わずに行けるようになっているか。

A 総務部長 大間々庁舎は入口や階段に案内板を設置し、笠懸庁舎は、待合スペースを拡充した。

Q 市長の総括は。

A 市長 福祉部門の集約により、重層的な支援が可能となり、一つの庁舎で調整が図られ、適切な支援につなげている。リモート窓口の活用で、すべての要件が庁舎で済むようになった。



Q どの庁舎でも必要手続きが行えることを広く市民に知らせ、利便性の向上につなげてほしい。

次回の定例会は2月16日(月)開会予定です 議会を傍聴しよう



3月定例会 (予定)

会期：2月16日～3月18日

日	月	火	水	木	金	土
2/10 (火) 全員協議会 上程予定議案の説明等						😊
2/15	16 本会議 市長提出議案上程	17 (休会)	18 (休会)	19 本会議 一般質問	20 本会議 一般質問	21 (休会)
22 (休会)	23 (休会)	24 (休会)	25 (休会)	26 本会議 一般質問	27 本会議 総括質疑→委員会付託	28 (休会)
3/1 (休会)	2 (休会)	3 本会議 市長提出議案への質疑 →委員会付託	4 (休会) 予算常任委員会	5 (休会) 予算常任委員会	6 (休会) 予算常任委員会	7 (休会)
8 (休会)	9 (休会) 市民福祉常任委員会	10 (休会) 経済建設常任委員会	11 (休会) 総務文教常任委員会	12 (休会) 予算常任委員会	13 (休会)	14 (休会)
15 (休会)	16 (休会)	17 (休会)	18 本会議 委員長報告 質疑～討論～採決	😊 は傍聴できます 開始時間は全て午前9時30分です 本会議はインターネット生配信の予定です 📺 は配信予定日です		

傍聴に関することは、みどり市のホームページをご覧くださいか、
議会事務局 (TEL. 0277-76-1970 FAX. 0277-76-1952) までお問い合わせください。

議会広報特別委員会行政視察(研修)報告 (7月14日.15日)

視察先/ 視察内容

埼玉県鶴ヶ島市/東京都あきる野市
議会だよりリニューアルの取り組みについて

議会だよりをリニューアルしている先進的な自治体の取り組みを学ぶために視察を行いました。両市とも「市民の皆さんに読んでもらえなければ議会だよりの意味がない」と考え、表紙デザインの工夫や、余白を多くして読みやすくすること、記事の詳細が分かる2次元コードの活用などに取り組んでいました。みどり市議会だよりも、視察をきっかけに少しずつ改善を進めています。令和8年度はカラーページを増やしたり、一般質問のコーナーを見やすくしたり、より親しみやすい紙面を目指します。

(深澤 輝彦)



議会広報特別委員会編集委員



委員長
藤生吉頭



副委員長
中村正義



委員
深澤輝彦



委員
堀内利之



委員
石原真理子



委員
塩野央弥



委員
金子勇人